

一般家庭用 屋内専用

**住宅用火災警報器
(ねつ式)定温式**
(電池式・L型・移報接点なし)

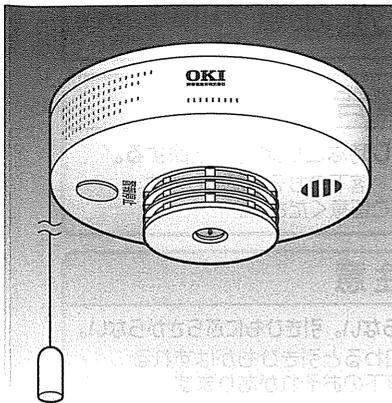
HST902EXA(SH18155K035)

取扱説明書

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みいただき大切に保管してください。

ご使用前に

- 本品は熱を検知して警報する機能をもっています。
- 本品は日本消防検定協会の鑑定品です。定温式住宅用火災警報器として設置できます。
- 警報する機能をもっていますが火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。



ご注意

- 本品は、法律(消防法9条2)で住宅への設置および維持について義務付けられています。お客様での維持管理をお願いします。
- 本品は、熱検知部の異常や電池切れを検出して自動的に警報する機能をもっています。警報音や作動灯の点滅にご注意ください。(「6.電池切れ検出機能」「7.自動試験機能」参照)
- 維持管理のために、6ヵ月に1回以上定期点検を行ってください。(「8.定期点検のしかた」参照)

MEMO

支店・営業所一覧

■北海道・東北エリア

東北支店 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央四丁目10番3号
TEL: 022-261-7698 (代表)
福島営業所 〒960-1101 福島県福島市大森字日ノ下9-1
TEL: 024-539-7509 (代表)

■関東・甲信越エリア

火報機器営業部 〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目3番4号
TEL: 03-3456-8606

■東海エリア

東海支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-20
TEL: 052-221-7268 (代表)

■近畿・北陸・中国エリア

関西支店 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5-1-9
TEL: 06-6364-5400 (代表)

■四国エリア

四国支店 〒760-0062 香川県高松市塩上町10-5
TEL: 087-835-3911 (代表)

■九州・沖縄エリア

九州支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-19-5
TEL: 092-431-8206・8207

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	HST902EXA		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
*お買い上げ日	年	月	日
*お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () _____		
*販売店	住所・氏名 _____ 電話 () _____		

OKI 沖電気防災株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目3番4号 TEL (03)3456-8600(代表)

ご購入店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

OKI 沖電気防災株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目3番4号 TEL (03)3456-8600(代表)

1.安全上のご注意

■必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

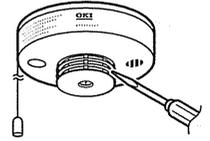
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
-----------	-------------------------	-----------	------------------------------

警告	
	必ず守る
<p>取り付け・取りはずし時などは足場を確保する。高所作業になり、転倒・落下のおそれがあります。安全に作業できるようにご注意ください。</p>	

注意	
	禁止
<p>引きひもを強く引っ張らない。引きひもにぶらさがらない。引きひもに強い力が加わると引きひもがはずれる構造のため、転倒・落下のおそれがあります。</p>	
<p>警報部に耳を近づけて警報音を聞かない。守らないと、聴力障害などの原因となるおそれがあります。</p>	
	必ず守る
<p>取付ベース・本体の取り付けは確実にを行う。本品が落下し、ケガや他の物品を破損する原因となります。不備のないようしっかりと取り付けてください。</p>	
<p>専用リチウム電池のコネクタは確実に差し込む。差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあります。</p>	

2.使用上のご注意

- 本品は絶対に分解・改造しないでください。また、本品を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。



故障の原因となります。

- 火災警報音停止中(約5分間)は熱を検知しても火災警報動作をしません。

- 本品は、お取り付けいただいた場所近くでの熱には火災警報動作をしますが、他の部屋などで発生した熱では火災警報動作をしないことがあります。
- レンジ、エアコン、ストーブなどの熱で火災警報動作をする場合があります。
- ライターなどの直火で熱検知部を温めないでください。

故障の原因となります。

- 1週間以上留守にされたときは、正常に動くかどうか点検をしてください。(「8.定期点検のしかた」参照)
(留守中に電池切れ警報があってもわからないため)

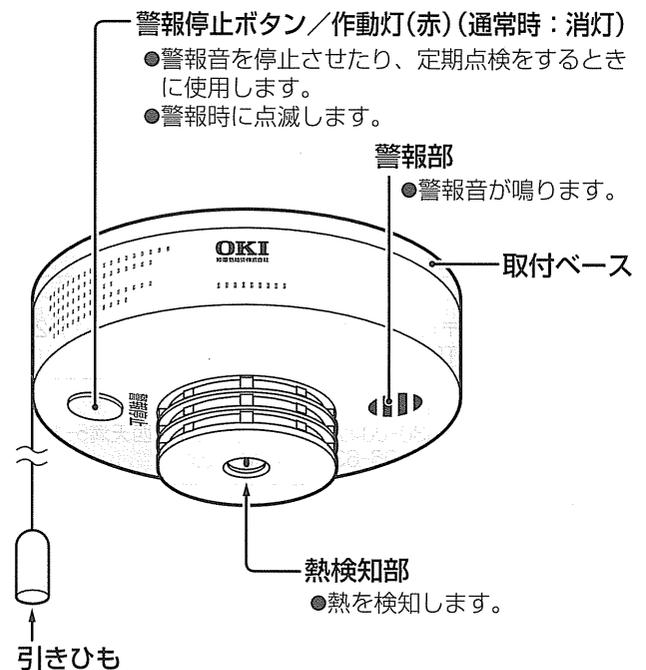
<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、当社にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に準ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

3.各部のなまえとはたらき



- 警報音を停止させたり、定期点検をするときに使用します。
- 警報時に点滅します。

警報部
●警報音が鳴ります。

熱検知部
●熱を検知します。

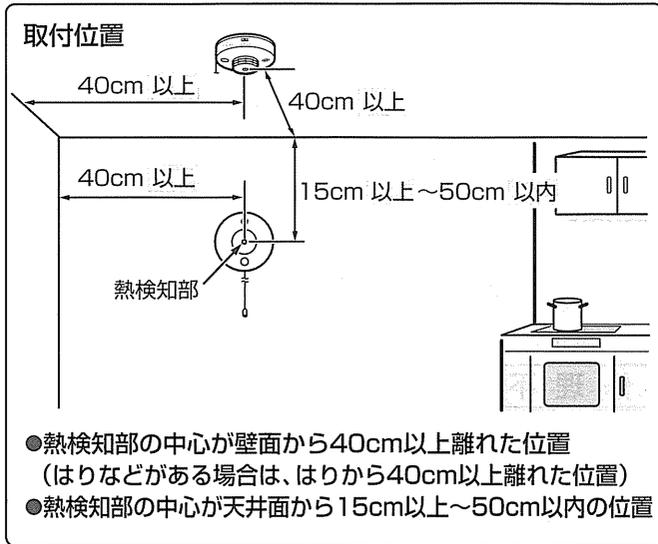
引きひも

- 警報音を停止させたり、定期点検をするときに使用します。
- 引きひもを使用しない場合は取りはずしたり、使用しやすい長さにカットして使用できます。(施工説明書「取付方法」参照)

4.取付場所

■次のような場所をおすすめします。

- 台所**の天井中央部付近または壁面で、下記の取付位置の条件を満たす位置に取り付けてください。



設置および維持基準については、政省令で定める基準にしたいが、市町村条例で定められています。各市町村によって設置場所が異なる場合がありますので、各市町村が定める火災予防条例を確認してください。

●次のような場所には設置しないでください。
誤動作や故障の原因となります。

●レンジ、ストーブなどの真上および近く

- 使用周囲温度が40℃以下の場所に取り付けてください。

●照明器具の真上および近く

- 照明器具に遮られて熱を検知しないおそれがあります。
- 照明器具から50cm以上離してください。

●暖房の吹き出し口や煙突の近く

- 使用周囲温度が40℃以下の場所に取り付けてください。

●取付場所の温度が0℃を下まわる、あるいは40℃をこえる場所

- 冬季の朝方など冷え込んで0℃を下まわると、電池電圧が低下して電池切れ警報動作をしたり、正常に動作しないおそれがあります。

●倉庫など直射日光により温度上昇のはげしい場所

- 使用周囲温度が40℃以下の場所に取り付けてください。

●階段・廊下

●天井のはりの近く

- 天井のはりから40cm以上離してください。

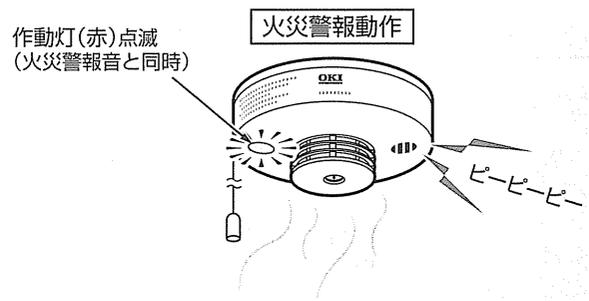
●屋外・屋側

- 屋外・屋側用ではありません。

●浴室内・水のかかる場所・水滴のつく場所

5.火災警報機能

- 熱を検知すると火災警報音「ピーピーピー」が繰り返し鳴り、作動灯(赤)が同時に点滅して火災をお知らせします。



熱検知部の温度が低くなれば、火災警報動作が止まり通常の状態に戻ります。

火災警報動作をしたら

現場を確認して、119番に通報するなど適切な処置をしてください。

火災警報音を停止するには

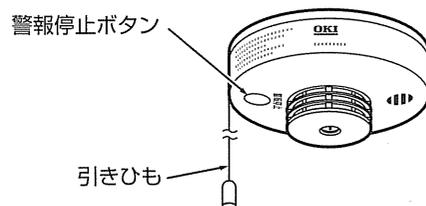
- 警報停止ボタンを押す、または引きひもを引くと、約5分間火災警報音を停止することができます。



火災警報音停止中(約5分間)は熱を検知しても火災警報動作をしません。

※作動灯(赤)の点滅も停止します。

※5分間の火災警報音停止中に警報停止ボタンを押す、または引きひもを引いた場合は、操作後から再度、約5分間は熱を検知しても火災警報動作をしません。



- 火災警報音を停止してから約5分後も熱を検知している状態であれば、再び火災警報動作をします。



熱検知部の温度が低くなるまで、火災警報動作を繰り返します。

火災以外でも次のような場合に火災警報動作をすることがあります。

- レンジ、エアコン、ストーブなどの熱を検知したとき。

室内の換気をするなどして、火災警報動作の原因を取り除けば火災警報動作は止まります。



本品を取りはずさないでください。

8. 定期点検のしかた

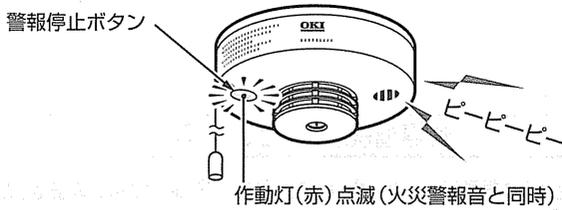
- 正常に動作することを確認するために、6ヵ月に1回以上定期点検を行ってください。

動作機能の確認をする

- 1 本品が警報動作中や警報音停止中でないことを確認する。

- 2 警報停止ボタンを押し続ける、または引きひもを引っ張り続ける。

→火災警報音「ピーピーピー」が鳴り、作動灯(赤)が同時に点滅すれば正常です。



注: 下記の異常などがないか確認できます。

- 熱検知部の異常
- 電源異常(電池切れをしていないか)
- 警報部(ブザー)の異常

正常に動作しない場合は

お買い上げの販売店にご相談いただき、すみやかに本品を交換してください。

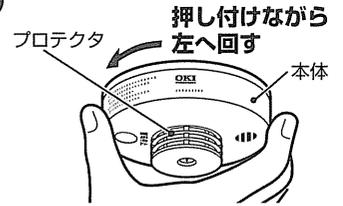
故障状態では熱を検知できず、火災警報動作をしません。

9. お手入れ方法

- 本品の本体を取りはずしてお手入れしてください。
- 本品の取付部付近の天井面・壁面を掃除するときも本品を取りはずしてください。
- 本品の本体を取付ベースから取りはずしたり、取り付けるときは、本体の外周を持ってください。
プロテクタを持つと、商品が破損するおそれがあります。

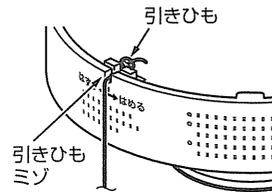
取りはずすとき

- 本体の外周を持ち、上に押し付けながら左に回す。



取り付けるとき

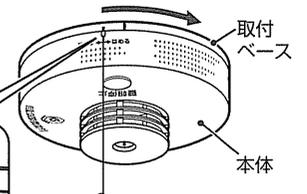
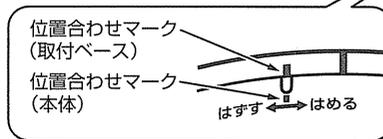
- 1 引きひもを引きひもミゾに収める。



注: 引きひもが引きひもミゾに正しく収まっていない状態で本体を取付ベースに取り付けると、引きひもを正しく操作できなくなったり、本体を取付ベースから取りはずすことができなくなります。

- 2 本体の位置合わせマークと取付ベースの位置合わせマークを合わせ、軽く押し付けながら「カチン」と音がするまで右に回す。

押し付けながら右へ回す



●本品の本体が汚れたら

- 布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふきとってください。



本品の内部に水が浸入しないように注意してください。

アルカリ性洗剤・塩素系漂白剤・ベンジン・シンナーおよびアルコールは使わないでください。アルカリ性洗剤などを使ったときは、本品の表面にキズや割れが発生する場合があります。



- 注: 熱検知部を触ったり、濡らしたりしないでください。故障の原因となります。



●お手入れ後は

- 本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。
- 本体を取り付けてから、動作機能の確認をしてください。(「8.定期点検のしかた」参照)

10. 異常時の点検・処置

●修理・サービスを依頼される前に、次の点検および処置をしてください。

状態	点検	処置
火災ではないのに火災警報動作をする。 火災警報動作が止まらない。	本品の近くに調理の熱や蒸気が滞留していませんか？ 熱検知部に熱などが残っていませんか？	熱、蒸気などを取り除いてください。 熱検知部の熱をうちわなどであおいで取り除いてください。
警報停止ボタンを押したり、引きひもを引いても動作しない。 火災警報動作をしない。	専用リチウム電池のコネクタがはずれていませんか？ 専用リチウム電池が切れていませんか？(電池切れ警報動作)をしていた 火災警報動作を停止しましたか？	コネクタを差し込んでください。 新しい専用リチウム電池に取り替えてください。 →6.電池切れ検出機能 停止させてから約5分間は熱などを検知しても火災警報動作をしません。 →5.火災警報機能 本品が故障しています。販売店に連絡してください。
「ピッ」音が鳴り、作動灯(赤)が点滅する。	—	電池切れ警報音です。新しい専用リチウム電池に取り替えてください。 →6.電池切れ検出機能
「ピッピッピッ」音が鳴り、作動灯(赤)が点滅する。	—	故障警報音です。 →7.自動試験機能
作動灯(赤)が約8秒おきに点滅を繰り返す。	電池切れ警報音を停止しましたか？	警報停止ボタンを押す、または引きひもを引いて警報音を確認してください。 →6.電池切れ検出機能
作動灯(赤)が連続点滅する。	故障警報音を停止しましたか？	警報停止ボタンを押す、または引きひもを引いて警報音を確認してください。 →7.自動試験機能

上記の点検・処置をしても異常があるときは販売店に連絡してください。

11. 廃棄について

交換後の専用リチウム電池や本品については各市町村で定められた方法にしたがって廃棄してください。

12. アフターサービス

1. 保証書

保証書は、この説明書に付いておりますので、必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2. 保証期間中に修理を依頼される場合

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。「取扱説明書」の「10.異常時の点検・処置」にしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、お求めの販売店までご連絡ください。保証書の記載内容により販売店で修理受付致します。

修理を依頼されるときにご連絡していただきたい内容。

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容

3. 保証期間経過後、修理を依頼される場合

お求めの販売店にまずご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

4. 修理不能

次のような場合は修理不能ですので、新品を販売店にてご購入ください。

- (1) 製品本体が水または油につかった場合
- (2) 製品本体が焼損した場合

5. 補修用性能部品について

当社はこの製品の補修用性能部品につきましては、修理交換後の性能維持が困難なため設定していません。付属品(取扱説明書など)に限り供給させていただきます。

6. アフターサービスについてのお問い合わせ

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お求めの販売店にお問い合わせください。

13. 仕様

鑑定型式番号	鑑住第18~75号
電源	専用リチウム電池(SH184552520)(3V)×1コ
電池寿命	約10年(※)
感知方式	熱式(定温式)
火災警報音	ピーピーピー
電池切れ警報音	ピッ
故障警報音	ピッピッピッ
火災警報音量	1mにて約87dB(鑑定基準による測定値)
寸法	φ100mm×42mm(取付ベース含む)
質量	約120g(専用リチウム電池含む)
使用周囲温度	0℃~+40℃
設置場所	天井面・壁面

※お客様のご使用環境により、短くなる場合があります。